



日本共産党 市議会報告



市議会議員
元木美奈子

入船 4-37-14
☎355-8526
minamonton@
jcom.home.ne.jp



市議会議員
美勢 麻里

北栄 2-3-16-203
☎354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp

2012年1月16日 第1196号
【発行】
日本共産党浦安市議団
市役所内控え室(議会棟1階)
☎&FAX (350)1243

子育ても老後も安心
住み続けたい浦安を

浦安市 2人目の副市長 更にトップダウン強化

これまで、理事には年間190万円の給与が支払われていましたが、副市長の報酬は年間1556万円、その他に523万円の諸経費がかかることが明らかになっていきます。現在、市は財政困窮に陥ら

**年間約2080万
多額の報酬・経費が伴う**

2人の副市長になれば、より、市民のための行政となりうるのか疑問です。

副市長を1名増やすことについての提案理由として、震災復興のためであり、都市整備部・都市環境部の所管に特化した体制づくりをすることが上げられました。しかし、市政は震災復興と並行して、福祉・教育の充実、住民のいのちと健康を守るという行政手腕が求められています。

12月議会では、浦安市で2人目となる副市長に、昨年5月より浦安市市長事務局理事に着任していた石井一郎氏が選任され、14対6で可決されました。日本共産党は反対の立場で討論致しました。

副市長の報酬及び諸経費

報酬/年	1556万円
運転手(委託)/年	約400万円
備品(机・椅子など)購入	53万円
副市長室改装(扉・壁などの設置)	70万円
合計	2079万円

理事の年間給与 1190万円

職員のモチベーションを高め 底上げを

ないために、各種補助金や新規事業の見直しをして、市民や職員が汗して考え準備してきた事業を縮小や延期、廃止してきます。更に、職員の給与引き下げ、諸手当の切り下げにより10年間で7億3000万円もの経費削減を進め、職員定数削減などの犠牲を強いてきました。こうした方向と逆行しているといわざるを得ません。

12月議会に上程されていた補正予算案の中には副市長の報酬についても計上されていましたが、予備費などに振り返ることもできることから、日本共産党は補正予算案には賛成し、副市長選任には反対を致しました。

震災復興事業を抱え、トップダウンの体制ではなく、職員のモチベーションを高め、個々の力量の底上げをはかることが重要ではないでしょうか。現在、部課長クラスで未経験の部署に配置されているなど、職員の力量が十分発揮されていない面があるということが指摘されています。このようなことを改善することが先決です。

副市長の選任について
石井一郎
昭和32年生(54歳)
職歴
運輸省、国土交通省港
湾局、(独)港湾空港技術
研究所などを経て、昨年
5月より浦安市市長事務
部局理事

